



▲子どもたちが制作したはにわは、1月9日から始まる企画展で展示されます

## 古河に息づく歴史を伝える 古河歴史博物館 開館30周年記念イベント

11月3日、古河歴史博物館は開館30周年を迎えました。同日に開催した記念イベントでは、ストリートオルガンの演奏や三味線・琴のコンサートなどを実施。

はにわ作り体験には多くの子どもたちが参加し、自分のイメージするはにわを思い思いに制作していました。

1月9日から始まる企画展「国宝参上！」では国宝「鷹見泉石像」をはじめとした多くの文化財が古河市に里帰ります。ぜひご来館ください。



▲液晶タブレットに、古河公方足利成氏の11歳頃をイメージしたキャラクターである万寿丸を描き終えた浅野さん

## 古河大使が魅せる作画の世界 浅野恭司フェス2020

10月17日に、古河大使浅野恭司さんによる「浅野恭司フェス」をインターネットで生配信しました。

この配信の中では、浅野さんが液晶タブレットに古河に縁のあるキャラクターの万寿丸や桃香を描きながら、自身がアニメの世界に入ったきっかけや古河への思いなどを話しました。

今回配信した動画は、市ホームページに掲載しています。ぜひ、ご覧ください。



## プロ選手から学ぶ新たな発見 KAMAMOTO Football Festival in 茨城

11月8日、古河市サッカー場でKAMAMOTO Football Festival in茨城が開催されました。元サッカー日本代表の釜本邦茂氏と中田浩二氏を講師に、小学生がパスやドリブルの指導を受けました。

講師からの「普段の練習から試合を意識して取り組むこと。なんとなくやっってはダメ」というアドバイスに多くの児童が聞き入っていました。



▲ドリブルやパスの指導をする中田浩二さん(中央)

## 丹精込めて育てた1,800株の菊花 第15回 古河菊展示会



▲色鮮やかな菊花が来場者を出迎えました

11月3日～15日、ネーブルパークふれあい広場で、古河菊展示会を開催しました。新型コロナウイルスの影響により、今年は古河菊まつりの代わりに、期間を短縮して入場無料で開催。

会場には盆養や懸崖など、さまざまな菊花を展示したほか、菊花会による菊の即売会も行われ、多くの人でにぎわいました。

## 狂犬病リスクをゼロに 狂犬病予防注射を 受けさせましょう

延期していた狂犬病予防の定期集合注射を10月に再開し、市内6カ所で行いました。

犬を飼っている人には、狂犬病予防法により、生後90日を経過した飼い犬の登録と、年に一度の狂犬病予防注射を受けさせることが義務付けられています。期間中に予防注射ができなかった場合は、動物病院で受けさせてください。



▲10月の定期集合注射では542匹が受けました

## 三和資料館スポット展示 源三位頼政没後840年 頼政を偲ぶ



▲上の色鮮やかな錦絵は「源平宇治橋大合戦之図」

7月と10月に、三和資料館で「源三位頼政没後840年頼政を偲ぶ」を開催しました。「武家歌人頼政」「頼政の鶴退治」「橋合戦と頼政の最期」の3つのテーマで会期を分け、頼政に関するさまざまな資料を展示。10月の「橋合戦と頼政の最期」では、宇治橋の合戦や頼政最後の場面を描いた錦絵・版本類を展示しました。